

# 国道7号で夜間交通規制

## 大館西道路の工事にご協力ください

大館西道路は、南インタチェンジ（根下戸新町地内）から北インタチェンジ（商人留地内）までの間、約六・二キロメートルの区間で工事が進められています。

この工事の一環として、三月五日からの約一年間、片山町三丁目地内の国道7号を大館西道路が横断するための工事が予定されており、これに伴って、現場付近の国道7号では夜間作業時の通行規制が行われます。

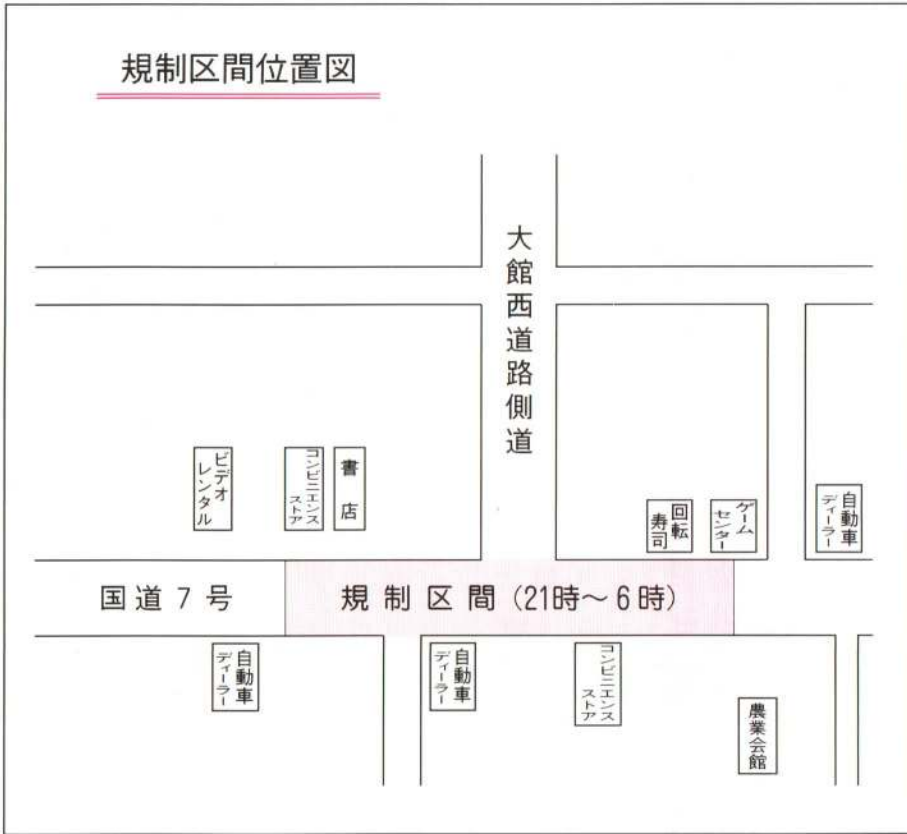
交通量の多い朝夕の時間帯は避けられますが、皆さんにご迷惑が及ぶこともあるか

と思われまふ。通行の際は十分にご注意いた  
だくとともに、工事へのご理解とご協力をよ  
ろしく願ひします。

**規制の期間**・3月5日～平成10年3月25日  
夜間（21時～翌朝6時）の作業時

**通行規制の内容**・片側交互通行  
**規制の場所**・図面参照

この工事についてのお問い合わせは  
建設省大館国道出張所 ☎49-11400  
☎49-10322へ



## 市長リポート

No. 131



秋田大館フェアが  
与えてくれたもの

一月末、渋谷郵便局を会場に開催しました物産展、秋田大館フェア。曲げわっぱやきりたんぼをはじめとした大館の特産物の展示・販売はもとより、完成を間近に控えた大館樹海ドームや大館能代空港のPRも行うことができました。

フェアに対する都民の関心は予想した以上に高く、販売していた商品が売り切れで追加発送に悲鳴を上げるほどの盛り上がりぶり。首都圏での大館の物産品の評価が非常に良いことを改めて認識させられるとともに、これまで大館の文化なり食物なりといった魅力がいかに知られていなかったかということを感じさせられました。余談になりますが、今回のフェアの誘客力を見た某有名自動車メーカーの販売店から「次回はぜひウチを会場に開催して欲しい」旨の申し出もあつたほどで、驚きつつも大いにうれしく思っているところです。

アメッコ市や大文字まつりなど観光行事の契機をとらえて他地域からのお客さんを大館の地に招き、「大館」を知っていただき、「大館」を買っていただく。これは、産業にとつて大切なことです。しかし、これまでは、こちらから出掛けて行って売り込んで来る、という姿勢が足りなかったのではないかと、今回のフェアを終えて、つくづくそんな気がしています。この辺りで発想の転換が必要なのではないでしょうか。

大館の産業に対してこれから行政がお手伝いできる分野というのは、今回のように「売って出る」機会、また、そのような姿勢をとり易い環境を積極的に作ることで考えます。秋田大館フェアというやり方で大成功を収めた今、飛躍につながる大きなヒントが与えられたのです。

小畑 元